

橋本悠太 Yuta Hashimoto

JARTA SSrank

理学療法士

主な実績（2022年6月現在）

2008年 日本大学アメリカンフットボール部 アシスタントトレーナー

2009年 埼玉県立坂戸西高等学校 硬式野球部トレーナー（～2015年）

2013年～ 東京立正高校女子バスケットボール部 トレーナー

2015年～ 日本大学女子バドミントン部 トレーナー

2018年～ 一橋大学女子ラクロス部 フィジカルコーチ

2019年～ 埼玉県立深谷高等学校女子バレーボール部 トレーナー

未知なる可能性への探究心を育てる

理学療法士として整形外科クリニックで勤務する傍ら、様々な競技のチームサポートを行ってきた。

リハビリ室やスポーツ現場で選手と向き合っていく中で「選手が本当に望んでいることは何か」と自問自答を繰り返し、壁にぶつかっていた時にJARTAと出逢う。

「全てはパフォーマンスアップの為に」という理念のもと、選手の可能性を最大限に引き出すJARTAの考え方に自分がトレーナーとしてあるべき姿を見つめ直す。

選手が自身の身体と向き合い、より洗練された身体を使いこなすためにはどうすればよいか創意工夫し、自分の身体の可能性に気づけるようなトレーニング指導を信条とする。

未だ存在していない「身体能力」、未だ感知できていない「身体部位」、未だその働きを知らない「身体機能」、それらは現時点では気づいていない未知なる可能性である。

選手やトレーナー自身が「好奇心」・「実行力」・「探究心」を原動力にトレーニングに取り組み、パフォーマンスアップしたワンランク上の自分に出逢える為の成長を約束する。